SPORTY DRIVING PARTS

MS341－30001～2
フロントスポイラー
取付・取扱説明書

この度は、クラウン・アスリート用TRDフロントスポイラーをお買い上げ頂き、誠に有難うございます。
本書は上記TRDフロントスポイラーの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

本商品は、車両登録後に取付けを行ってください。
登録前に取付けを行った場合、持込みの新規検査が必要となります。

■品番

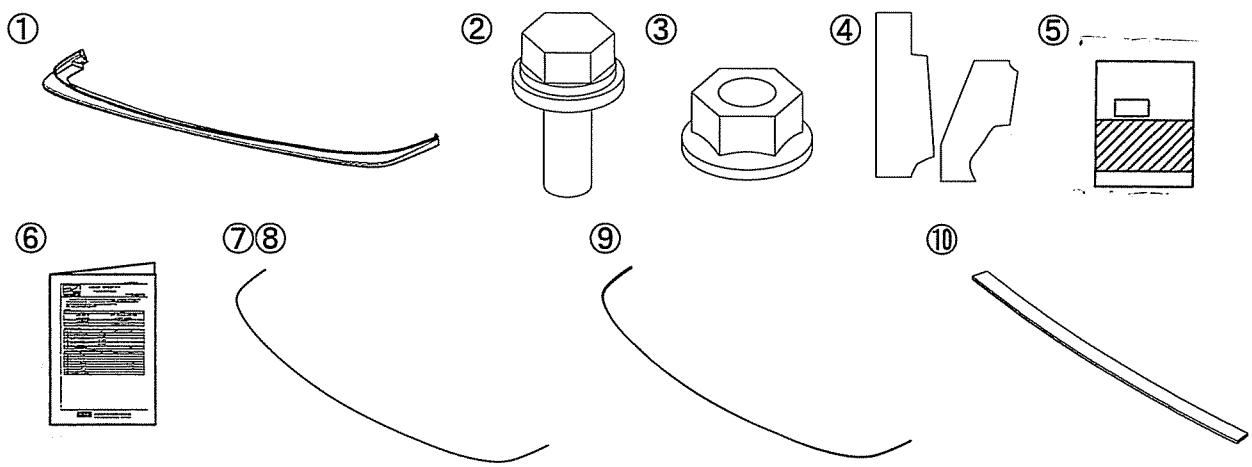
品番	塗装色
MS341-30001	セミグロスブラック
MS341-30002	未塗装品（サフェーサー仕上げ）

■構成部品一覧表

No.	品名	品番	個数	備考
①	フロントスポイラー	76081-GS000	1	
②	ボルト	90119-06393	8	M6 トヨタ純正部品
③	ナット	90179-06208	8	M6 トヨタ純正部品
④	型紙		1	
⑤	PACプライマーN200		1	
⑥	取付・取扱要領書		1	本紙

以下、MS341-30002（未塗装品セット）のみに同梱

No.	品名	品番	個数	備考
⑦	プロテクター		1	色：ブラック
⑧	プロテクター		1	色：グレー
⑨	両面テープ		1	
⑩	エプトシーラー		1	



Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

■取付・取扱上の注意事項

この取付・取扱要領書では、安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

⚠ 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重症等を負う可能性がある内容について書かれています。
⚠ 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⚠注意　本商品の交換・取付作業は、必ず専門の整備工場で実施して下さい。

⚠注意　本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。

⚠警告　取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。

⚠警告　エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意ください。

⚠警告　本商品を適合車種以外には絶対に使用しないでください。破損や事故の原因となります。

⚠注意　本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。

⚠確認　本商品は過去に事故歴の無い車両に、確実に装着が可能です。

⚠確認　本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

⚠注意　未塗装品セット(MS341－30002)は、未塗装の為、車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。

⚠注意　焼付け塗装の際、焼付け温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので焼付け温度には充分御注意ください。

⚠注意　本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。

⚠注意　車両部品の取りはずしに際し、クリップ等の紛失や混乱が無いように、部品毎に整理し、復元する際、間違えないよう配慮してください。

⚠注意　車両部品の脱着および車両へのフロントスポイラーの取付時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付作業時には車両部品に傷を付けないように充分注意してください。

⚠注意　フロントスポイラーを取付ける際、両面テープ接着部をホワイトガソリン等を使用して拭いてください。その際、火気を近づけないよう充分注意してください。

⚠注意　外気温度が15℃以下の場合は、テープの接着力が低下しますので、テープ部、及び取付面をドライヤー等で暖めて取付けてください。

⚠警告　取り付けの際は、指定トルクに従って、各ボルト、ナット類を充分に締付けてください。 取付時に緩みがあると徐々に緩みが大きくなり、脱落等により重大な事故、故障の原因となります。

⚠警告　取付け後初期は、ボルト、ナット類が緩みやすいので、走行前には必ず増し締めを行ってください。

⚠警告　取付後、本商品と他の部品が干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。

⚠警告　本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をお止めください。

⚠警告　走行中に異常な振動や異音等を感じたら、直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けますと、車両の破損や故障の原因となります。

⚠警告　本商品は舗装路での走行を想定して設計されております。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。

⚠警告　本商品には充分な強度・耐久性を持たせておりますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては、充分にご注意ください。

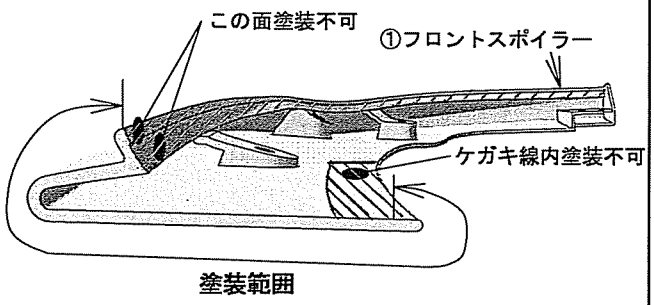
⚠注意　お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないで下さい。変色、変形の原因となります。

⚠注意　取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

■素地品の取扱いについて

下記は、未塗装品(MS341－30002)の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



塗装範囲

※図は製品の右半分です。

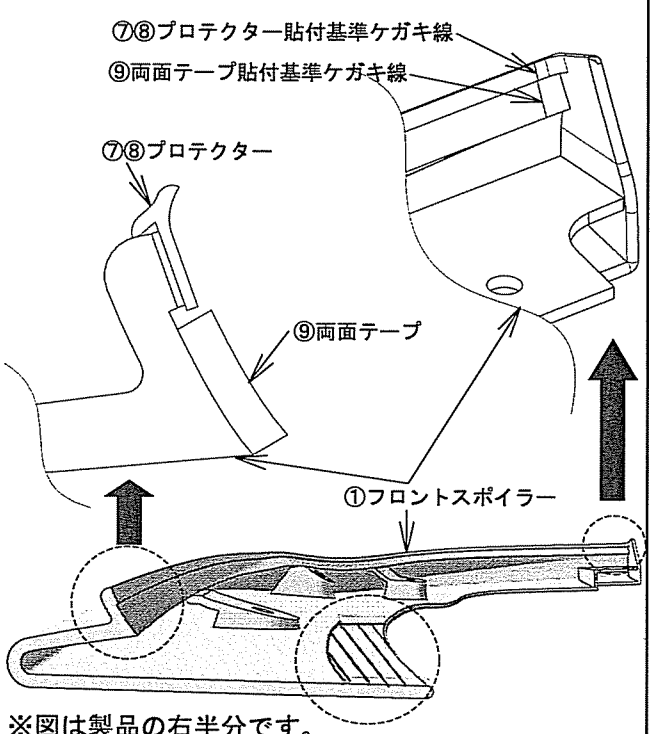
フロントスポイラーの塗装

1. 左図の要領で①フロントスポイラーを塗装する。

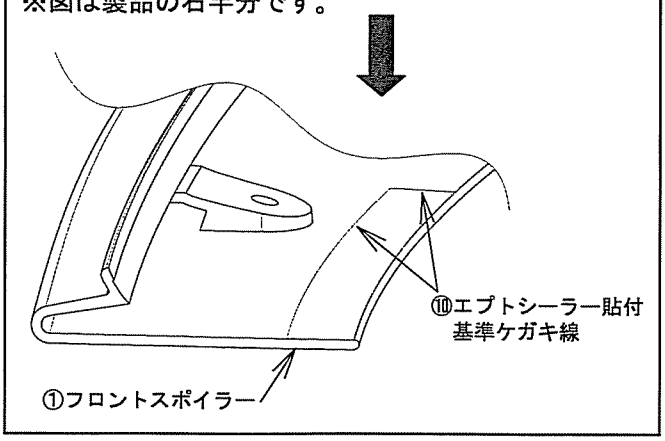
⚠ 注意

1. プロテクター、両面テープ、エプトシーラー貼付面には、絶対に塗装しないでください。接着性が低下します。マスキングテープを貼るなどし、対応してください。
2. 焼付け塗装の際、焼付け温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、焼付け温度には充分御注意ください。

   強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。



※図は製品の右半分です。



プロテクター、両面テープ、エプトシーラーの貼付け

1. 図斜線部をホワイトガソリン等で脱脂し、⑤PACプライマーN200を塗布する。

アドバイス

脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

2. ⑦(⑧)プロテクター裏の離型紙をめくる。

⚠ 注意

プロテクターは、2色同梱されています。塗装色に合わせて、プロテクター色を選択し貼付けてください。

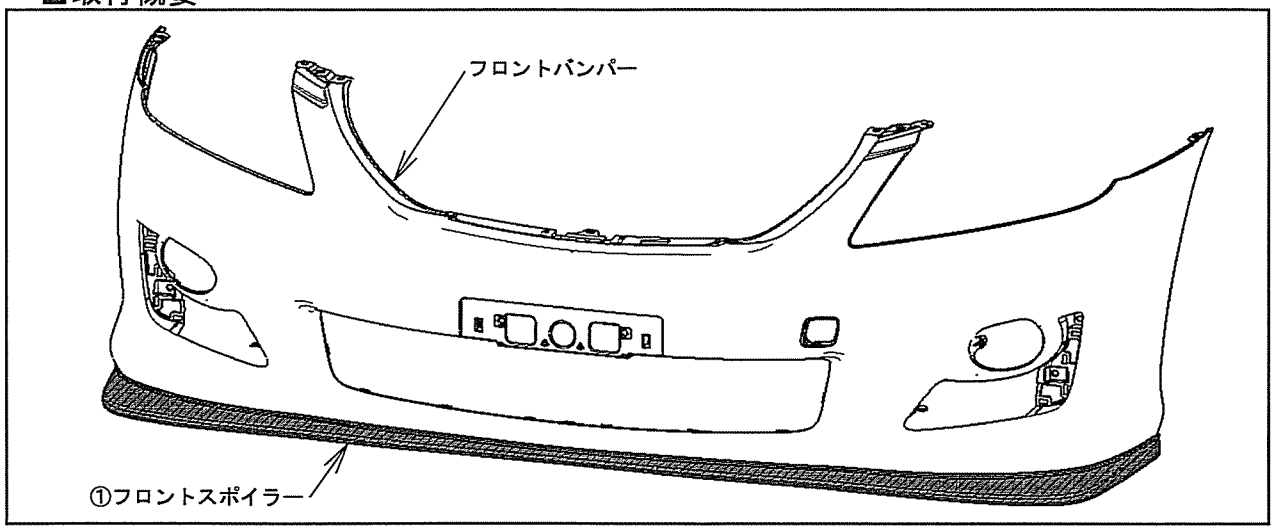
3. ⑦(⑧)プロテクターを、①フロントスポイラーのケガキ線の位置に合わせて貼付け、49N(5Kgf)以上で圧着する。
4. ⑨両面テープも上記2、3と同様に貼付ける。
5. ⑩エプトシーラーも、ケガキ線に合わせ貼付ける。

アドバイス

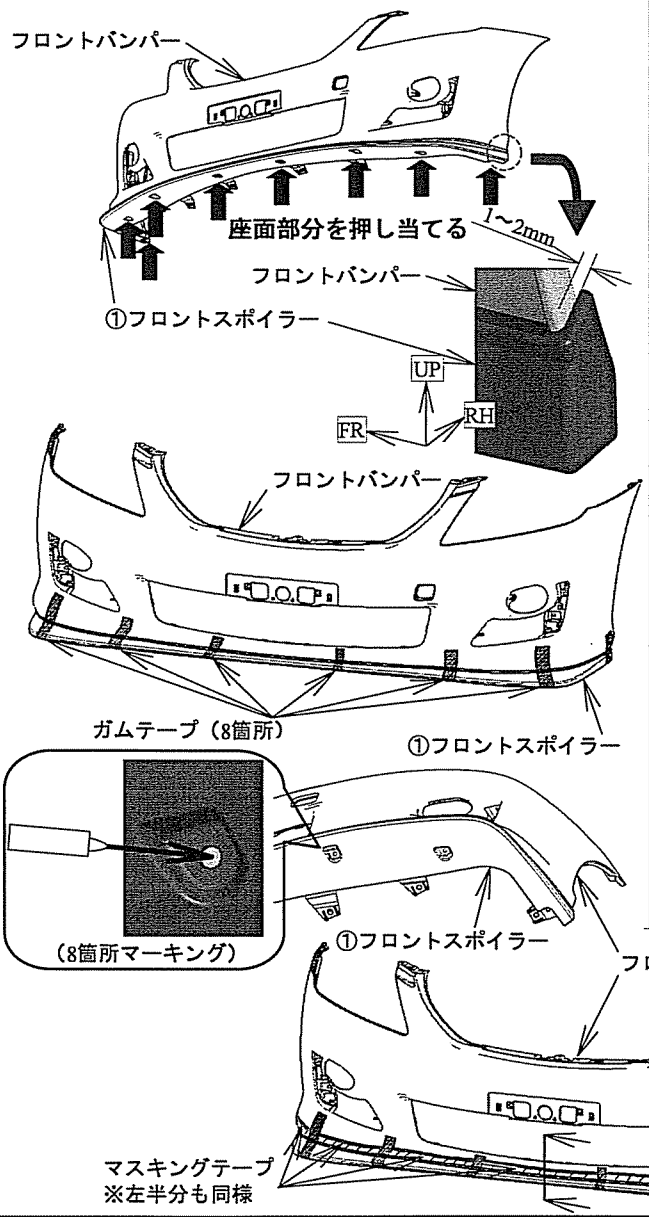
外気温度が15℃以下の場合は、テープの接着力が低下します。プロテクター、両面テープ、エプトシーラーを取付ける前に、テープ部を人肌程度に加温してから貼付けてください。

Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

■取付概要



■フロントスポイラーの取付要領



取付穴のマーキング

1. 車両取付状態のフロントバンパーの下面に、①フロントスポイラーの座面部分を押し当てる。

⚠ 注意

プロテクターとフロントバンパーに隙が無いように押し当ててください。

2. アーチフランジ部、左右の隙が左右均等に、それぞれ1～2mm程になるように、周長方向を調整する。
3. プロテクターをフロントバンパーに押し当てながら、①フロントスポイラーの座面付近を、ガムテープなどで固定する（8箇所）。

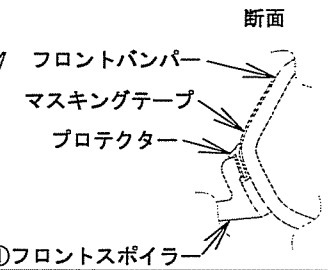
アドバイス

④型紙を切り取り、厚紙などに貼るなどして使用し、①フロントスポイラーの高さ方向の位置を確認してください。

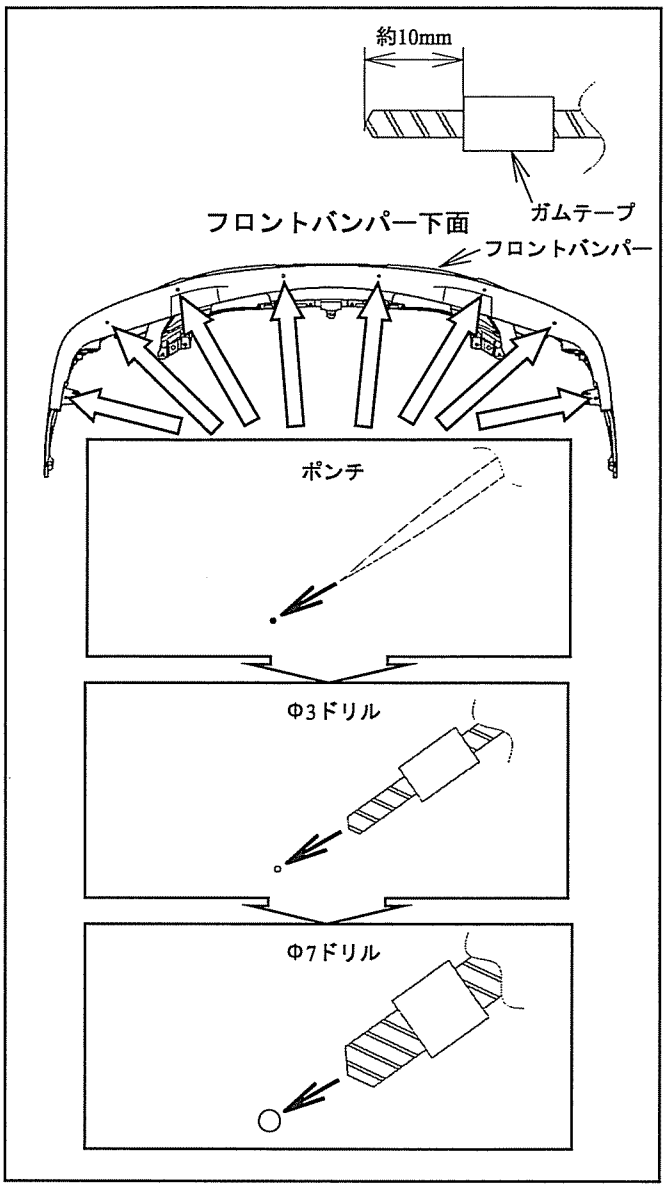
4. ①フロントスポイラー取付穴の中央で、 バンパー面にマーキング（8箇所）する。
5. プライマーを塗布するため、①フロントスポイラーのプロテクター上端に合わせて、マスキングテープを貼付ける。
6. ①フロントスポイラーの取外し。

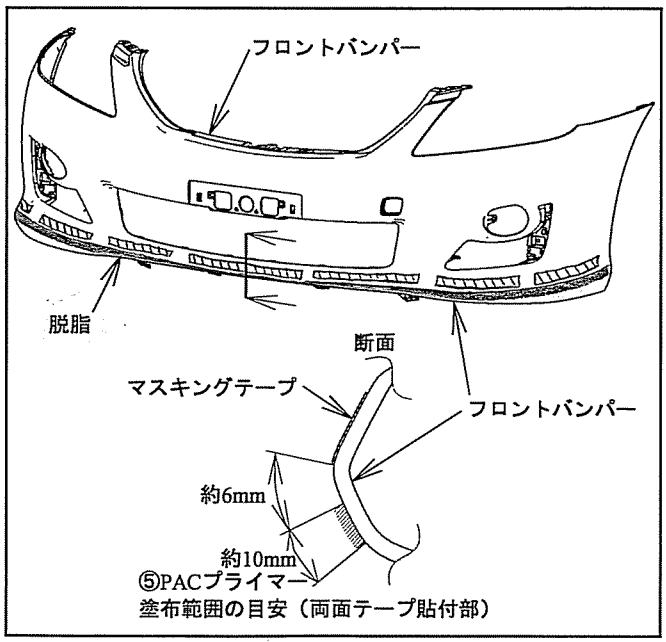
⚠ 注意

5. で貼付けたマスキングテープは①フロントスポイラーの本締めが終わるまで、剥がさないで下さい。



Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122





フロントバンパーの取外し

1. 車両修理書を参考にし、フロントバンパーを車両から取り外す。

⚠ 注意

1. 取外したスクリュー、クリップ、ボルト、リテーナーは、再利用しますので、破損したり紛失しないよう注意してください。
2. フロントバンパーを車両から取り外す際、フロントバンパー、及び車両部品が傷付かないよう注意してください。

フロントバンパーの加工

1. フロントバンパーの突起部、及びクリアランスソナーに保護テープを貼り、取外したフロントバンパーを保護シートの上に置く。
2. 左図のように、φ3、φ7のドリル刃の先端に、ストッパーとなるようガムテープなどを巻きつける。
3. マーキング位置に、ポンチを打つ（8箇所）。
4. ポンチを打った痕に、下穴φ3（8箇所）をあける。
5. 下穴（8箇所）に本穴φ7の穴をあける。

アドバイス

穴あけ加工時、ドリルはフロントバンパーの面に対して垂直にあてポンチ痕位置からずれないように注意してください。

⚠ 注意

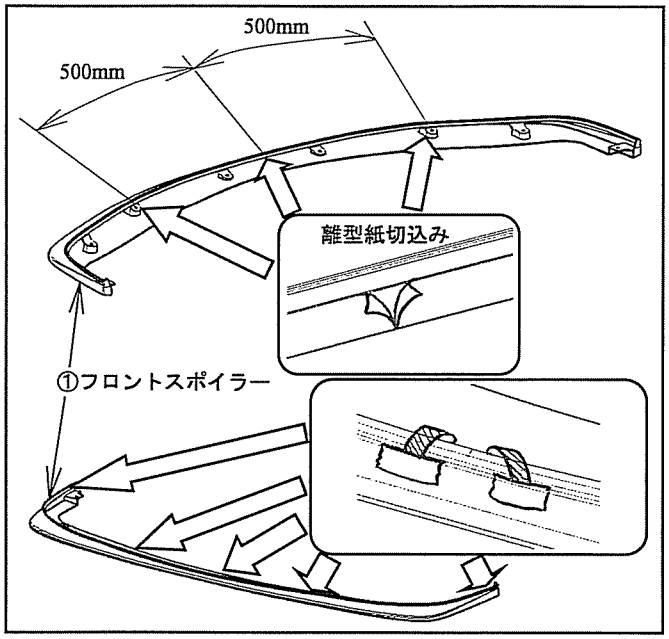
作業時は保護手袋、及び保護メガネを着用してください。

4. ①フロントスポイラーをフロントバンパーに仮合わせし、加工した穴が①フロントスポイラーに合っているか確認する。
5. 穴のバリを取除く。
6. 左図に示す部分を脱脂し、⑤PACプライマーN200を塗布する。

⚠ 注意

1. ボディーコート処理されている車両は、両面テープ貼付け部を塗装用コンパウンドで除去してください。
2. ⑤PACプライマーN200は、塗装面を変色させますので、貼付けたマスキングテープよりはみ出さないように塗布してください。もしマスキングテープより外にはみ出した場合は、直ちにアルコール等でプライマーを拭き取ってください。
3. ⑤PACプライマーN200塗布後は、常温にて10分以上放置し乾燥させてください。

Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122



フロントスポイラーの準備

1. ①フロントスポイラー裏面に貼付けてある両面テープの離型紙の中央、及び中央から左右500mm程度(ボルト座面付近)に、計3箇所カッターナイフ等で切込みを入れる。

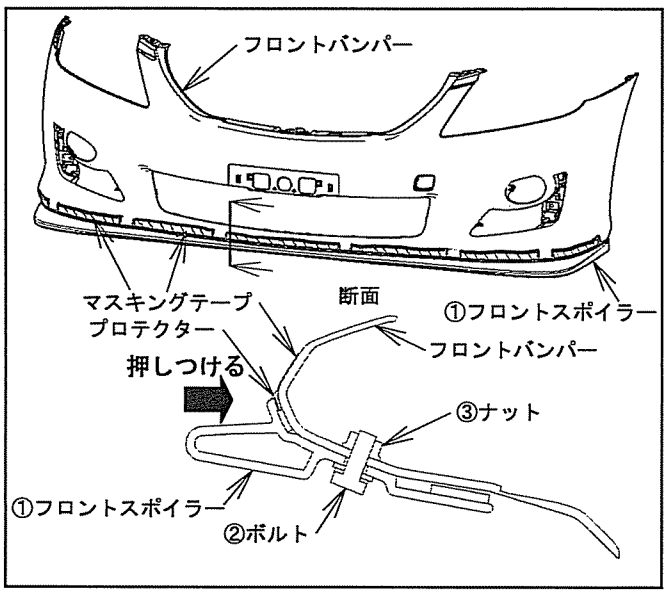
⚠ 注意

作業時は保護手袋を着用してください。

2. 両面テープの離型紙の両端を左図のように約30mm剥がし、マスキングテープ等で①フロントスポイラー表側に固定する。

⚠ 注意

1. 両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けにくくなります。
2. 外気温度が15℃以下の場合、両面テープの接着力が低下しますので、両面テープ、及びフロントバンパーの接着面をドライヤーなどで暖めて(約40℃前後)、取付けてください。



フロントスポイラーの取付

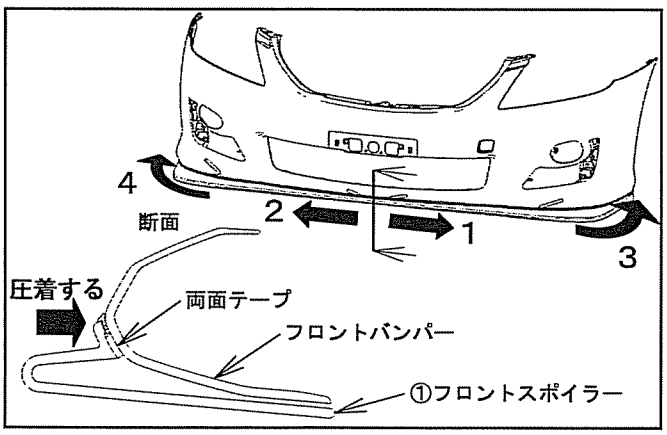
1. フロントバンパーに貼付けてあるマスキングテープを参考にし、①フロントスポイラーのプロテクターを合わせ、②ボルト③ナット(8箇所)で、仮締めする。
2. ①フロントスポイラーアーチフランジ部、左右の隙を左右均等に、それぞれ1～2mm程確保し、ズレ・スキが無いか確認した後、両面テープ付近をバンパーに押し付けて②ボルト③ナット(8箇所)の本締めを行う。
3. マスキングテープを剥がす。

フロントバンパーの復元

1. フロントバンパー取外し手順の逆に作業し、復元する。

⚠ 注意

フロントバンパーの復元には、車両部品、フロントバンパーなどを傷つけないように行ってください。



両面テープの圧着

1. 両面テープの離型紙を車両中央よりゆっくり剥がし、充分に[49N(5Kgf)以上]圧着させる。

⚠ 注意

1. 両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らないようにしてください。
2. 両面テープは充分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き、剥がれの原因となることがあります。
3. 両面テープ接着後24時間以内は洗車などしないでください。

■取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがボルトナット、及びスクリュー、クリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. 取付けの際、フロントスポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検する。

Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL.(045)540-2121 FAX(045)540-2122